



XY-VIDEO CONVERTER


— **XY-22** —

INSTRUCTION MANUAL

T-0006Q3.XPL.XY

この度はアドギア製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

ご使用前に、必ずお読みください。

 安全にご使用頂くため、次の事を必ずお守りください。

1. 設置に関して

1-1. 設置環境



引火性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。スイッチ等の操作で火花が飛んで火災が起こる危険性があります。また、腐食性の気体あるいは液体のそばには設置しないでください。腐食により、絶縁不良を起こし、機器故障、火災の原因になります。その他仕様で定められた環境に於てご使用ください。

りでなく感電等で火傷を負ったり電気ショックにより死亡する危険性もあります。

尚、この時電源のコンデンサーに電荷が残っている場合がありますので電源OFF直後のこの様な作業はやらないでください。(コンデンサーの放電を待つ為最低3分必要です)

1-2. ラックマウント



ラックマウントする時は、特別の規定が無い限り5mmのISOネジを使用し、それに合ったドライバーを使用して、取り付けてください。5kgを越える機器を取り付ける時は、二人で作業し、一人はラック後面から機器を支えてください。4本の取り付けネジはラックイヤーの下側のネジから取り付けてください。それ以外の方法で取り付けると、怪我をする場合があります。

2. 運用中の安全確認

2-1. 電源プラグの清掃



電源プラグ付近に埃が溜まるとその埃が湿気を吸って短絡し、火災の原因になる恐れがあります。定期的に点検清掃を行ってください。点検間隔は設置環境により異なります。

1-3. 供給電源電圧の確認



日本国内向けのアドギア製品の供給電源電圧は特別の仕様でない限りAC100V±10%となっています。これ以外の電圧が加えられますと正常に動作しないばかりか、機器の故障あるいは火災の危険があります。

必ず規定の電圧を供給してください。

DC電源仕様機器の場合は規定の直流電源を正しい極性で供給してください。

DC電源仕様の機器にAC(交流)電源を供給すると機器の故障や火災の原因になりますので絶対にこの様な事はしないでください。

3. 保守における安全確保

3-1.

[1.設置に際して]の注意がそのまま適用されます。



3-2. その他



機器をラックから取り外す時は電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。また、ラックマウントねじを外す順番は、上のねじから先に外してください。5Kgを越える機器は二人で作業し、必ず一人は機器を支えてください。

1-4. 電源供給



電源プラグをコンセントに差し込む時は本体の電源スイッチがOFFになっている事を確認してから差し込んでください。電源スイッチがONになったまま電源プラグを差し込むと、操作スイッチやボリュームの設定によっては接続されている機器の故障を招いたり予期せぬ動作により怪我あるいは死亡事故の原因になる危険性があります。

1-5. 機器カバーを外して内部の設定をする時

内部にある設定スイッチを操作する等、機器カバーを外さなければならなくなった時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま作業をすると、機器故障の原因になるばか

CONTENTS

OUTLINE	6
SPECIAL FEATURE	6
APPLICATIONS	7
FUNCTIONS	8 ~ 9
INPUT Section	
1 VIDEO BYPASS	
2 INPUT LEVEL	
3 INPUT MUTE	
4 COMP	
5 LEVEL METER	
OUTPUT Section	
6 AUTO MUTE	
7 DISPLAY MODE	
8 HORIZONTAL	
9 VERTICAL	
10 POWER	
INPUT Section	
11 LINE IN	
12 VIDEO IN (EXT SYNC IN)	
OUTPUT Section	
13 VIDEO OUT	
14 DIGITAL RGB OUT	
OTHERS	
15 FUSE	
16 GND	
17 AC	
CALIBRATIONS	10 ~ 11
1 表示色の選択、変更	
2 入力ゲインの切替	
SPECIFICATIONS	12
BLOCK DIAGRAM	13
APPEARANCE	14

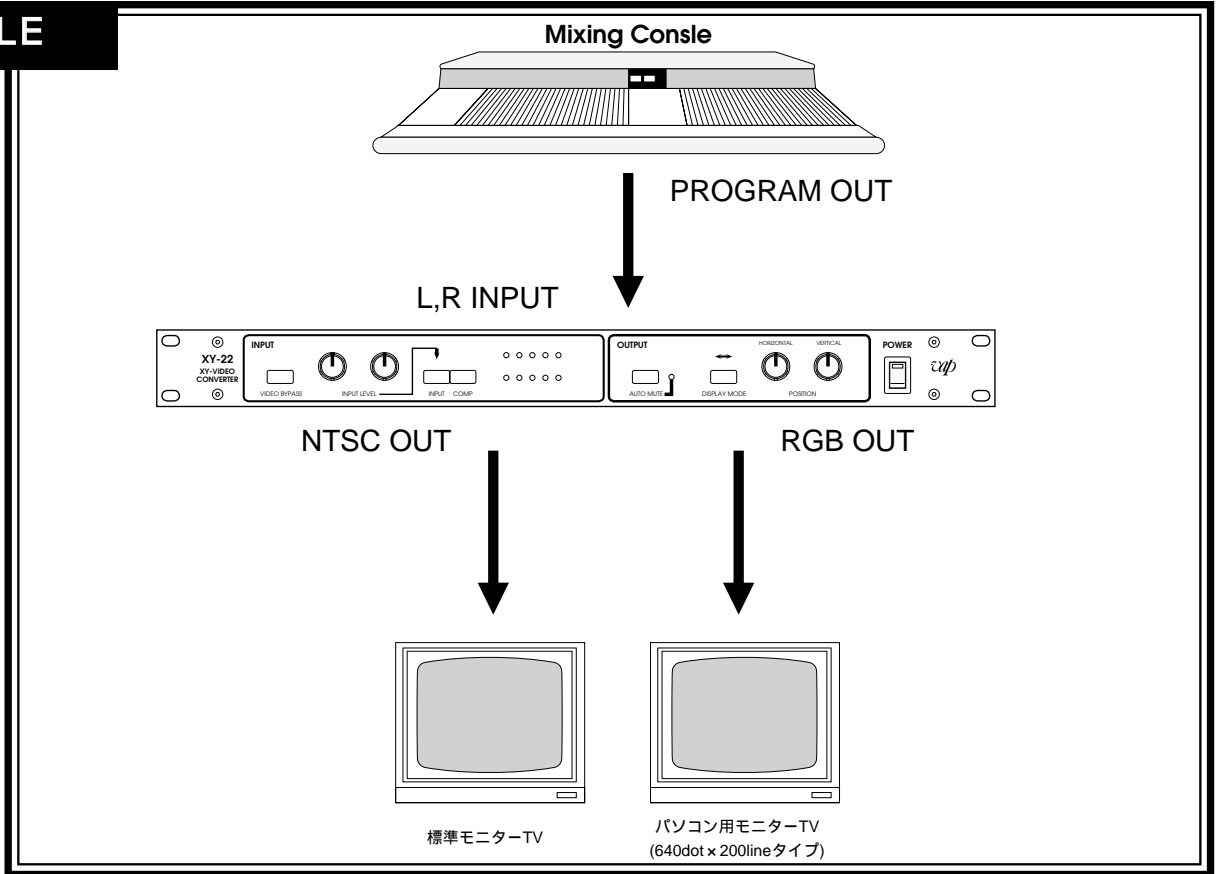
OUTLINE

XY-22・XY-VIDEO Converterは、ステレオのオーディオソースを一般のモニターテレビに映し出します。今までのオシロスコープタイプのXYモニターでは、その奥行き長さから設置場所の制約などの問題が付きまといました。しかし近年、たとえ音楽専門のレコーディングスタジオであっても、必ずコントロールルームの正面にはモニターテレビがあります。このモニターテレビのビデオ入力にXY-22をつなげば、たどころにXYスコープとして使用できます。またXY-22の出力を分配すればアナログレコーダーの近くに液晶テレビを置いてのアジマスの調整等も可能です。本体のサイズも1Uであることから、コンソールやエフェクターラックの空きスペースに実装できます。

SPECIAL FEATURE

コンプレッサーの搭載により広いダイナミックレンジも確実にフォロー
画面の焼付を防ぐオートミュート機能
ポジションの調整に便利なインプットミュートスイッチ
従来の45°傾いた表示に加え、R間で左右に広がるモードを搭載
前面のバイパススイッチにより外部からのビデオ信号をモニターテレビに出力可能

EXAMPLE



ビデオバイパス時は、TVチューナーの映像が標準モニター-TVに出力されます。

FUNCTION

INPUT SECTION (Front Panel)

入力レベルなどの設定をします。

1.VIDEO BYPASS

このスイッチが押されると、リアパネルのビデオ入力に接続された映像信号がモニターテレビに映し出されます。(RGB出力はそのままX-Yを出力します)

2.INPUT LEVEL

XY-22の入力レベルを調整します。(L、R独立)

3.INPUT MUTE

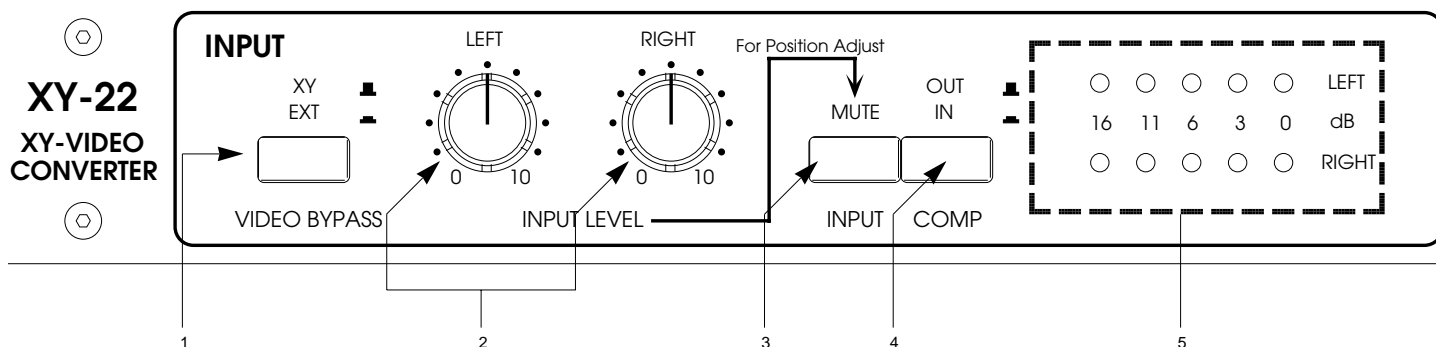
このボタンが押されているあいだ、入力された信号をミュートします。P.6,7のポジション調整のとき使用します。

4.COMP

入力された信号にコンプレッサーをかけます。基準信号付近での波形がよりモニターしやすくなります。

5.LEVEL METER

入力信号のレベルをピークレスポンスで表示します。全点灯のとき画面いっぱいに波形が映し出されます。



OUTPUT SECTION (Front Panel)

表示位置などの設定をします。

6.AUTO MUTE

入力信号がなくなって一定時間後に、自動的に画面表示をミュートします。モニターテレビへの画像の焼き付きを防止するための機能です。

スイッチが押されると右側のLEDが薄暗く点灯し、ミュートの状態になると明るく点灯します。

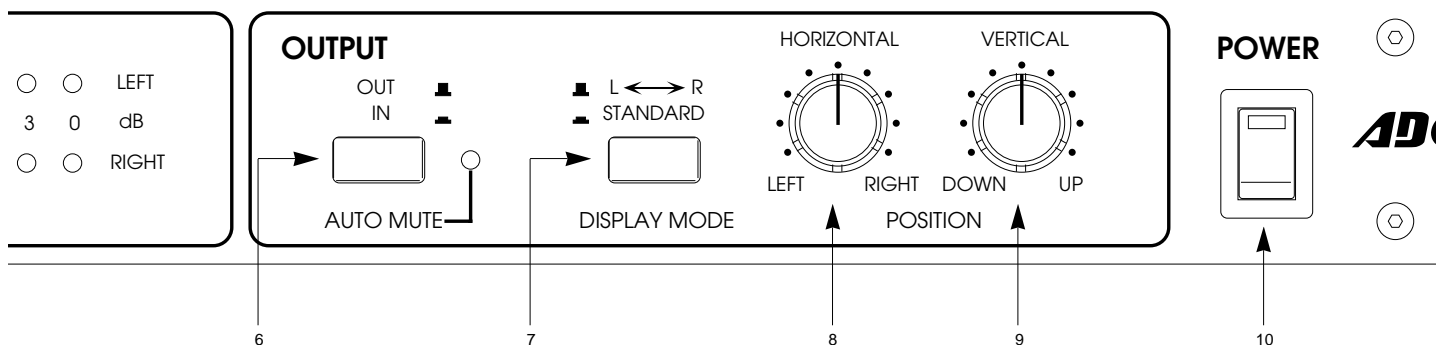
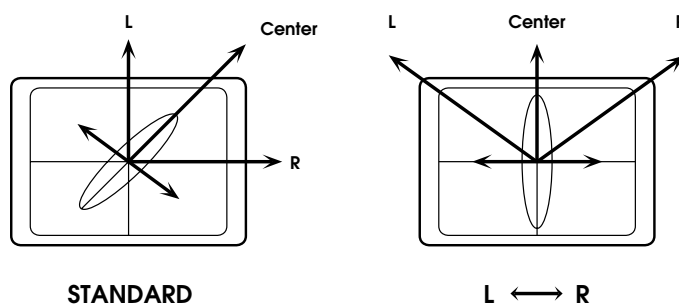
7.DISPLAY MODE

画面に表示させるモードを選択します。

STANDARDは従来の斜め45度を中心に広がるモード。

L RはY軸を中心に左右に広がるモードです。

(右図を御参照ください)



FUNCTION

8.HORIZONTAL

波形の水平位置を調整します。

P.3-3のINPUT MUTEスイッチを押していれば、入力信号があるときやAUTO MUTEが働いている状態でも調整ができます。

9.VERTICAL

波形の垂直位置を調整します。

P.6-3のINPUT MUTEスイッチを押していれば、入力信号があるときやAUTO MUTEが働いている状態でも調整ができます。

10.POWER

INPUT Section (Rear Panel)

11.LINE IN

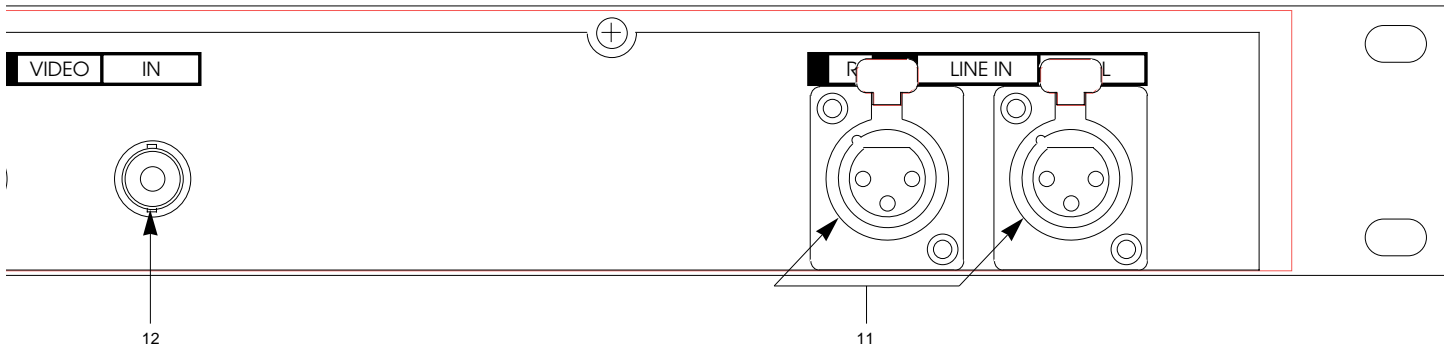
XY-22の入力コネクターです。

入力レベルは +4dBuもしくは -10dBuを内部のジャンパーにて選択できます。

12.VIDEO IN

XY-22のビデオ入力コネクターです。

接続されたビデオ信号は、フロントパネルのBYPASSが押されるとP.7-13のVIDEO OUTコネクターから出力されます。



OUTPUT Section (Rear Panel)

13.VIDEO OUT

XY-22のビデオ出力です。

モニター波形をテレビに出力します。

14.DIGITAL RGB OUT

XY-22のRGB出力コネクターです。

2000文字対応 (640ドット×200ライン) のモニターテレビをご使用ください。

OTHERS (Rear Panel)

15.FUSE

2Aのヒューズを使用してください。

16.GND

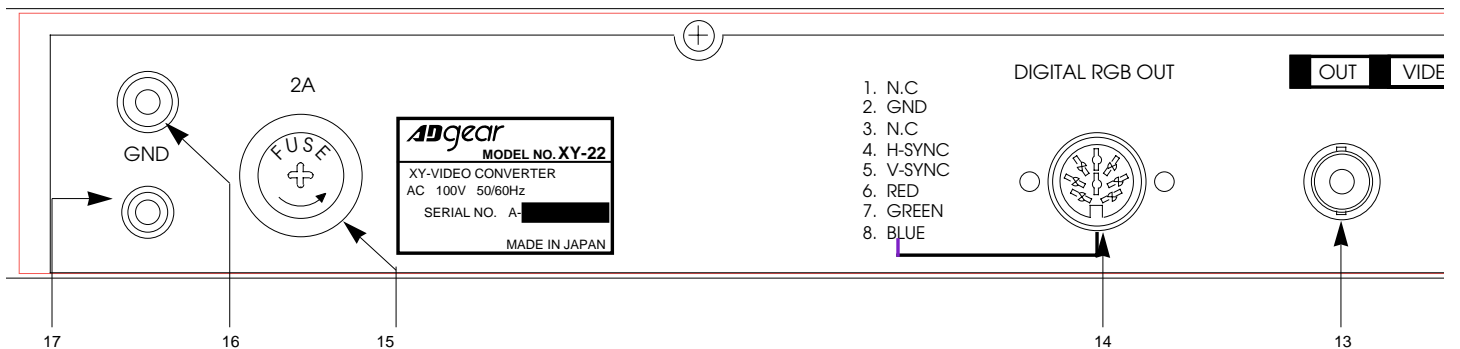
XY-22のフレームグランド端子です。

ハムなどのノイズが多い場合他の機器と接続してください。

17.AC

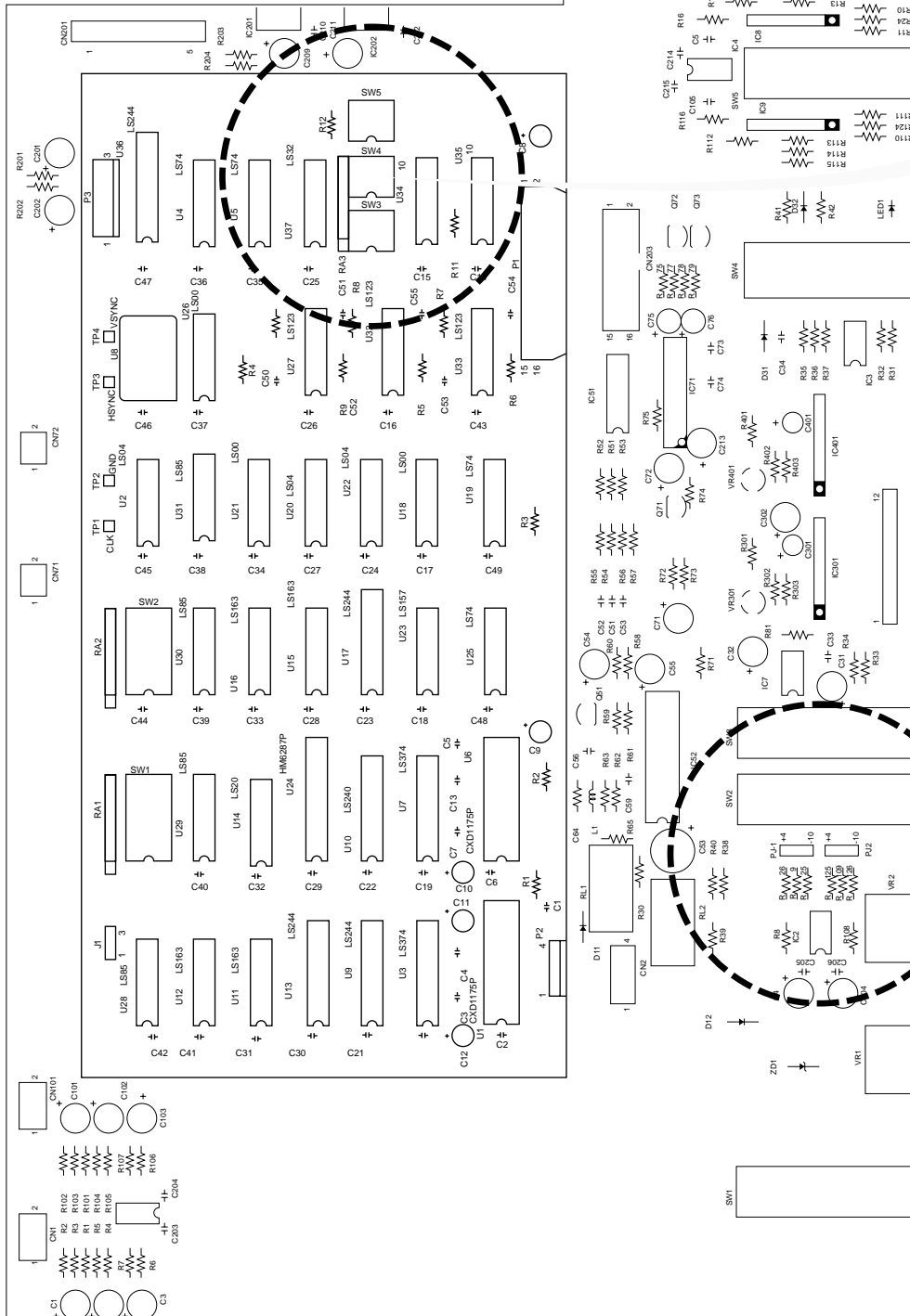
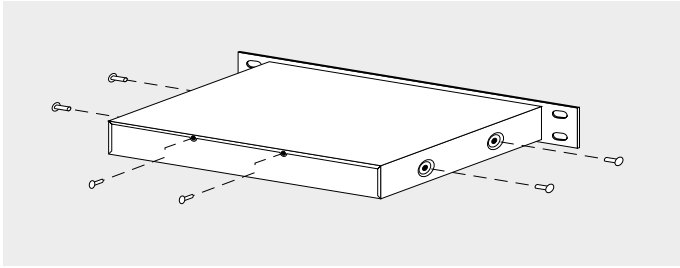
XY-22の電源プラグです。

AC100V 50/60Hzで使用してください。



CALIBRATIONS

XY-22の左右のネジ4ヶ所および背面のネジ2ヶ所を取り、カバーをはずします。



1.表示色の選択、変更

2.入力ゲインの切替

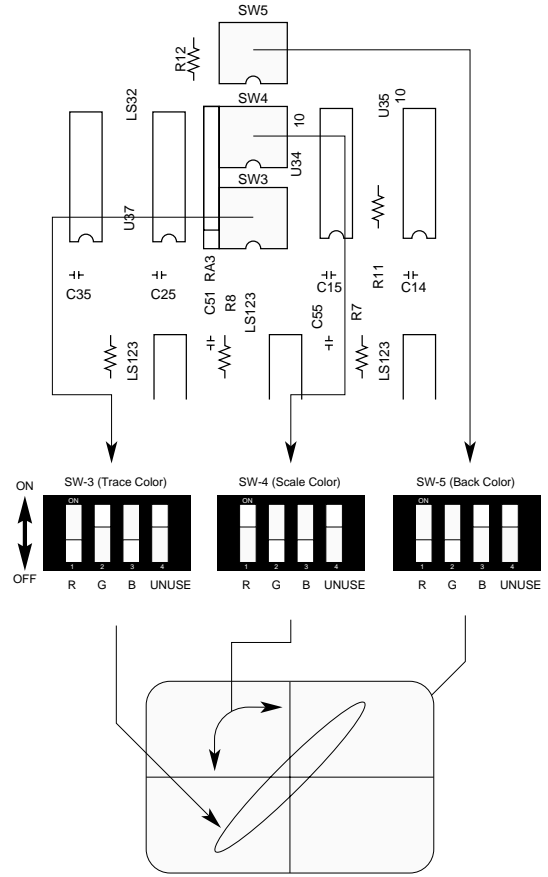
CALIBRATIONS

1.表示色の選択、変更

SW3でトレースカラー
 SW4で水平・垂直のスケールカラー
 SW5でバックカラー
 をそれぞれ変更できます。

【工場出荷時は下記の表のようにセットされています】

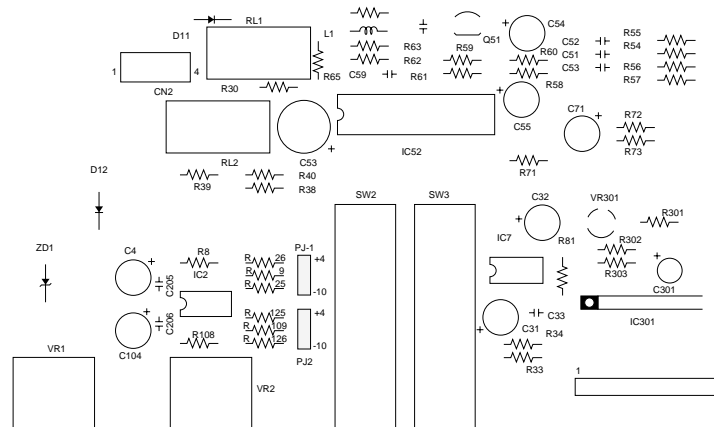
		SW		
		1 (RED)	2 (GREEN)	3 (BLUE)
表示色	BLACK			
	BLLUE			ON
	RED	ON		
	PURPLE	ON		ON
	GREEN		ON	
	SKY BLUE		ON	ON
	YELLOW	ON	ON	
	WHITE	ON	ON	ON



2.入力ゲインの切替

L-ch入力レベル設定用ジャンパー
 アリ標準+4dBu
 ナシ-10dBu

R-ch入力レベル設定用ジャンパー
 アリ標準+4dBu
 ナシ-10dBu



STANDARDS

AUDIO INPUT

XLR-3-31type Connector
+ 4/ - 10dBu (内部ジャンパーにて選択)
100k Active Balance

VIDEO INPUT

BNC type Connector
NTSC方式 75 (バイパス時はスルー)

VIDEO OUTPUT

BNC type Connector
NTSC方式

DIGITAL RGB OUTPUT

DIN 8P type Connector
TTL OUTPUT 2000文字対応 (640ドット×200ライン) のディスプレイに適合

Digital RGB Output Pin Connect

1.N.C
2.GND
3.N.C
4.H-SYNC
5.V-SYNC
6.RED
7.GREEN
8.BLUE

POWER REQUIREMENTS

AC100V 50/60HZ, 50W

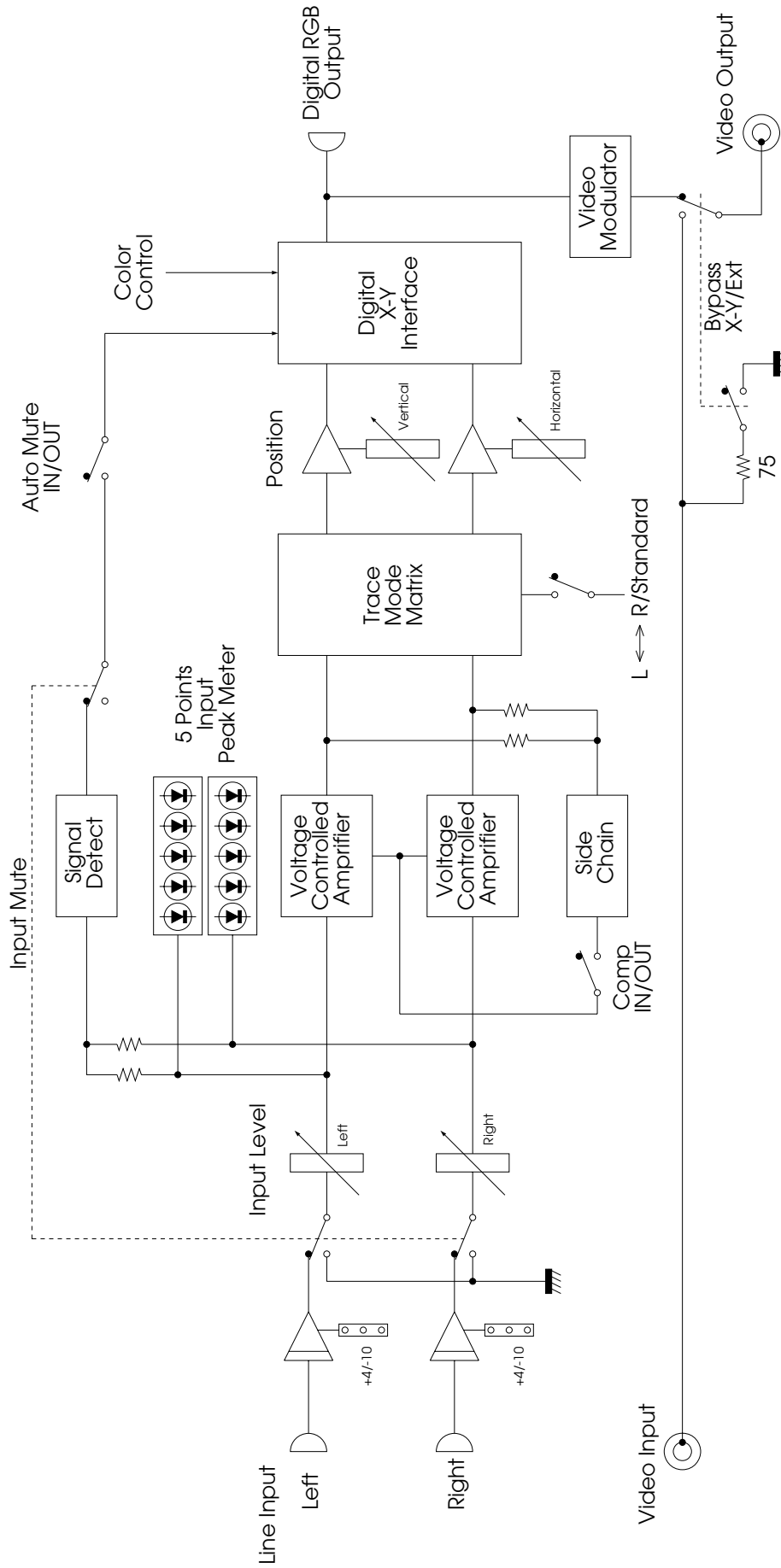
SIZE

EIA 19inch 1U size
482(W)×44(H)×250(D)mm
(但し突起物は除く。外觀図参照)

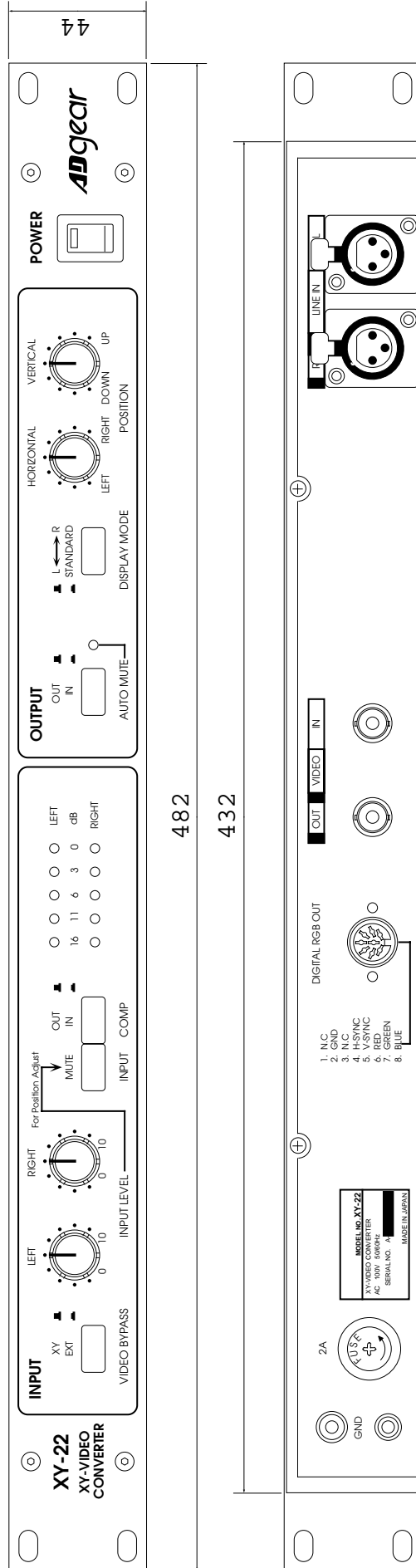
付属品

ヒューズ.....2A..... x 1
インストラクションマニュアル..... x 1

BLOCK DIAGRAM



APPEARANCE



Length = 250 mm

製品の保証について

この度は、アイコニック製品をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。
当社製品は下記の通り保証・サービスをさせていただきます。

御購入後1年間を保証期間とし、この期間中に正常な御使用状態で故障した場合は、無償で修理致します。

製品が故障して修理をお申し付けの場合は、故障前後の御使用状況を詳細にお知らせくださる様、お願い致します。

無償修理は、原則として機器をお持込みによるものと致します。運送業者に依託される場合は、荷造り等に充分御注意下さる様お願い致します。この時、保険を掛ける事をお奨め致します。輸送中の事故は保証範囲に含まれません。

遠隔地へのお出張修理の場合は、出張に要する費用を別途お申し受け致します。

保証期間後も、サービスは有償となりますが、引続きアイコニックが責任を持ってサービスさせていただきます。

iconic
ADgear

お問い合わせ

株式会社 アイコニック

〒205-0001 東京都羽村市小作台3-12-1 新進ビル 1F

Tel.042-579-0520 Fax.042-579-0529

